

労働市場の概要（平成30年3月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成30年3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.92倍となり、前月に比べ0.06ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は2.0%増加し、有効求職者数(季節調整値)は1.2%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は0.05%減少し、新規求職者数(季節調整値)は1.9%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、運輸業・郵便業(15.2%減)、卸売・小売業(4.5%減)で減少したものの、建設業(2.6%増)、製造業(16.2%増)、宿泊業・飲食サービス業(5.9%増)、医療・福祉(3.5%増)、サービス業(他に分類されないもの)(3.8%増)で増加したことから、全体でも対前年同月比1.5%増と7ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で9.0%減と7ヶ月連続で減少した。
有効求人倍率(季節調整値)は、平成3年7月以来の1.9倍台となり、高水準が続いている。
県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

3月の有効求人倍率は1.92倍となり、前月に比べ0.06ポイント上昇。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 3月の有効求人は56,853人で、対前年同月比(原数値比較)で3.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)では2.0%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で31ヶ月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 3月の有効求職は29,032人で、対前年同月比(原数値比較)で5.2%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.2%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で12ヶ月連続の減少となった。

(3) 3月の正社員の有効求人倍率は1.32倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

3月の新規求人倍率は2.72倍となり、前月に比べ0.05ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 3月の新規求人は19,662人で、対前年同月比(原数値比較)で1.5%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.05%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で7ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	2.6%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
製造業	16.2%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
運輸業・郵便業	15.2%の減少	(17ヶ月ぶりの減少)
卸売・小売業	4.5%の減少	(2ヶ月ぶりの減少)
宿泊業・飲食サービス業	5.9%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
医療・福祉	3.5%の増加	(23ヶ月連続の増加)
サービス業	3.8%の増加	(3ヶ月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 3月の新規求職は7,600人で、対前年同月比(原数値比較)で9.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.9%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は7ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は590,287人で、対前年同月比1.1%の増加となり、99ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は5,178人で、対前年同月比8.5%の減少となり、受給率は0.9%となった。